

ほんじょう おおくす 本庄の大クス

所在地/築上町
指 定/天然記念物



クスノキは^{あたた}暖かい地域で大きく育つ樹木で、日本では九州に多く存在します。本庄のクスは、^{ほんじょう}築上町の^{ちくじょうまち}大楠^{おおくす}神社にある高さ 25.8m（8階だてのビルと同じくらい）、^{みき}幹の周囲が 20.6m もあるクスノキの大木で、1,000 年以上生きているといわれています。これほど大きな木は非常に珍しく、福岡県では1番、全国でも4番目に大きな木です。現在、木の中心部が大きな空洞^{くうどう}となっているため、倒れないように木のまわりを支柱で支えています、1,000 歳をこえた今でも元気に成長しています。

福岡県の神社やお寺には大きなクスノキがたくさん存在します（例えば、^{だざいふてんまんぐう}太宰府天満宮や^{うみはちまんぐう}宇美八幡宮、^{ぜんどうじ}善導寺など）。クスノキのにおいがかぐと、スー

ツとする独特なにおいがします。その独特なにおいを虫が嫌うことから、クスノキの葉やエキスは昔から^{ぼうちゆうざい}防虫剤として利用されてきました。福岡県には大きなクスノキがたくさんあることから、クスノキを利用した天然の防虫剤が現在も作られています。

^{ちくじょうまち}築上町では、本庄のクスがこれからも元気な状態でいられるよう、^{えいよう}土に栄養を与えたり、伸びすぎた枝を整えたりする作業をおこなっています。本庄のクスの近くでは、夏祭りやクラシックコンサートが開催され、地域のシンボルになっています。

【もっとくわしく調べたい】

○築上町教育委員会生涯学習課 築上町大字船迫 1342-22 TEL 0930-52-0001

【本庄のクスに行ってみよう】

○本庄のクス（大楠神社）（所在地）築上町本庄 1641